

1869

おいしい物をとどけよう

「万が一も 残念でした」

と言つたら 「いいえ」 もう時分の問題

でしよ大さ

と言うことは分る

たしか時分と共^共に全うする

存せが 自室に時計がいくつがある

それそれ 少しづつ進んだら おく山たり

していろ

年をとつてしよつた

ぼよよと だれの心 時計のうしろで

時刻を示す針を ぐんぐん ずわしていろ

逆回転したら 手はゆるぎをり

時計は必ず先へ進んでいく

自分もいつか進んでほい

時計の時針、~~私~~は私だつたら

逆回転でもい^私

それなら 縄文時代にたつて 当時の人々に

あえて それはすごい せいがある

その中にいると 技師の未来の人向として

人気者だ

みんなどこの人 係の人同です

そんな村さいるにきい

どこから来たの 地づから西からです

いやーイッ作とふしえてくれた人ね

そうでも そうでも

うれしいう 仲よくしううね

と書くと 現在がどう ときたら

イッ作の目と太の仲ふしうけす

昔をふとつていッば親兄弟は

敬

~~争~~争うんてやつてさひすうら

つくつて このふいしいものを

とどけるやねば

私の著作だ

2023
7/24

7/24 2/24